

暮らしの瓦版

2026年
9月号

(通算第335号)

～9月《^{ながつき}長月》～

- | | |
|----------|------------------|
| 2日 宝くじの日 | 23日 秋分の日 |
| 9日 重陽の節句 | 25日 中秋の名月（十五夜） |
| 20日 彼岸入り | 26日 彼岸明け |
| 21日 敬老の日 | 26日～27日 ハーベストムーン |



重陽の節句

9月9日は「重陽（ちようよう）の節句」です。古い時代の日本では、奇数は縁起が良い数字とされてきました。その奇数の中でも、最も大きい数である「9」が重なるこの日は、特に縁起の良い日としてお祝いされてきました。

旧暦の9月頃（現在の10月頃）は菊の花が見頃になる時期です。そのため重陽の節句は「菊の節句」とも呼ばれます。菊の花は古くから邪気を祓う力を持つとされていたこともあり、重陽の節句のお祝いには、縁起物として菊が飾られます。

この時期は、栗の収穫時期でもあることから、「栗の節句」とも呼ばれています。

宝くじの日

9月2日は「宝くじ」の日です。「9（く）」「2（じ）」の語呂合わせから1967年に制定されました。当選しても引き換えされず、無効になってしまう宝くじが多く、引き換えを呼びかけることを目的として制定された記念日です。

現在この日には、過去一年間のハズレくじを対象とした敗者復活戦、「宝くじの日おたのしみ抽せん」が開催されています。

日本での「当せん金付きくじ」の歴史は江戸時代までさかのぼります。当時、神社や寺院が修繕費を募るため発行した「富くじ」が、公的な「当せん金付きくじ」の始まりだといわれています。

宝くじの売上内、約40パーセントが収益金となり、これは各自治体の公共事業などに使われています。

コスモス

秋を代表する花の一つ「コスモス」。ピンクや白の花が咲く姿は美しく、秋の訪れを告げてくれます。今でこそ日本各地で目にする花ですが、明治時代になってから日本に持ち込まれた、比較的新しい花です。育てやすく見た目も美しかったため、全国の小学校に配布され、それをきっかけに日本全国に生息するようになりました。

「コスモス」の名前はギリシャ語の「kosmos」という言葉が由来といわれています。この言葉は「秩序」や「宇宙」を意味しています。名づけ親であるガバニェス神父は、この花の美しく整然と並んだ花びらを見て、そう名付けたそうです。

栗

秋の味覚を代表する栗は、9月から10月にかけて旬を迎えます。栗には食物繊維やビタミンC、カリウムなどが含まれており、季節の変わり目の栄養補給にもぴったりです。

栗のビタミンCはでんぷんに守られているため、加熱しても壊れにくいという特徴があります。栗ご飯や焼き栗など、料理で火を使ったとしても、ビタミンCを効率良く摂取できるのです。

栗が栄養豊富な証拠ではあるのですが、糖質とカロリーは高いので食べ過ぎには注意が必要です。

暑さが少しずつ和らぐこの季節、ご家族やご友人と旬の味を楽しみながら、実りの秋を感じてみてはいかがでしょうか。

外来植物

人間の活動によって本来の生息地以外で生きる植物を「外来植物」と呼びます。現在の日本国内には多くの外来植物が生息し、私たちの生活の近くでも多く見かけます。

外来植物の代表格の一つに「セイタカアワダチソウ」があります。背の高い茎と秋に咲く黄色い花が特徴です。日本全国に広く生息し、空き地や河川敷などで群生しています。

セイタカアワダチソウの繁殖力は高く、在来の植物を駆逐してしまう危険性を持ち合わせているため、環境省の定める「生態系被害防止外来種」に指定されています。

秋の風物詩である「キンモクセイ」も実は外来種なのだそうです。国内のキンモクセイは、全てが雄株なので自然繁殖ができません。増え過ぎる危険性がないので、安全な種とされているそうです。

ブログ記事紹介

◎ゴミストッカー設置

先日、地域のゴミ集積場にゴミストッカーを設置させていただきました。この製品は、全面メッシュ仕様なので通気性が良く、においがこもりません。溶融亜鉛メッキでコーティングされているので、錆びにくくなっているのも特徴です。

開口部も広く使いやすい製品なので、地域の役に立てば嬉しいです。

営業部 越田裕紀

ブログ記事は毎日更新！！



(7月3日掲載記事)

弊社の9月の定休日は次の通りです。

13日(日)

20日(日) ～ 23日(水・祝)

27日(日)

ご不便、ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。

インスタ随時更新中



DAIGO_KENSETSU

是非ご覧ください！



漢字読めますか？

次の漢字を読んでみてください。

① 梢

② 滑子

③ 十六夜

④ 柘榴

⑤ 蝸

⑥ 毬栗

⑦ 柳葉魚

⑧ 櫛

ハーベストムーン

秋分の日が一番近い満月を「ハーベストムーン」と呼びます。

もともとはアメリカの先住民の風習に由来する言葉で、農作物の収穫期を告げる満月として「ハーベスト(収穫)ムーン(月)」と呼ばれるようになったということです。

今年のハーベストムーンは9月27日の午前1時49分に最大になります。深夜の時間帯になるので、観測をしたい方は26日の夜から見るのがオススメです。

ちなみに今年の中秋の名月(十五夜)は25日なので、満月ではありません。中秋の名月は「旧暦8月15日に当たる夜の月」となっているので、必ずしも満月になるとは限らないということです。

